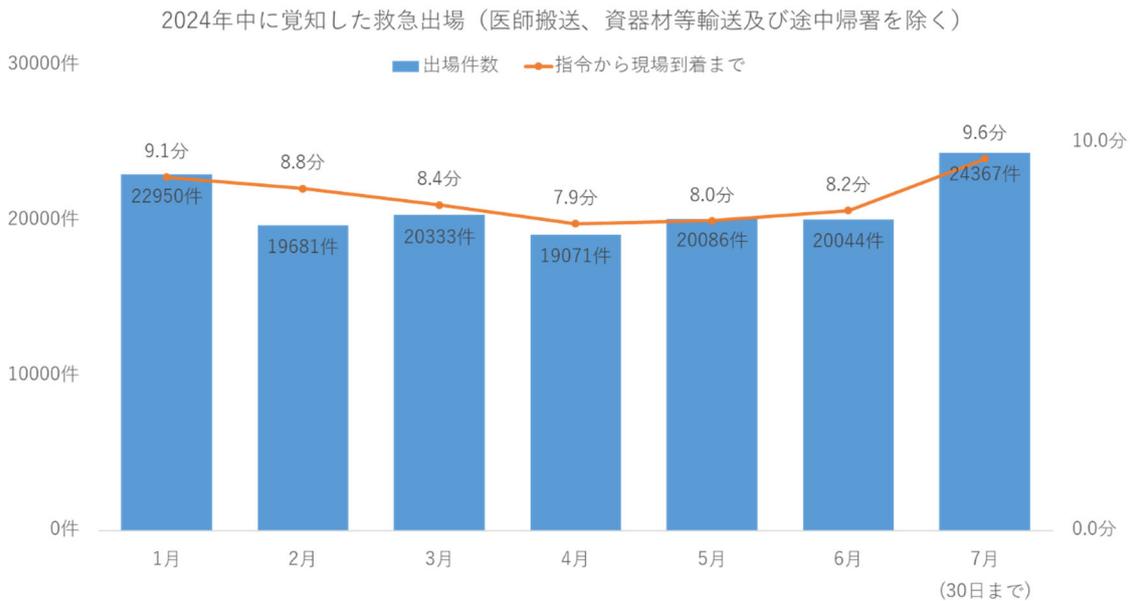


救急隊がひっ迫しています！！



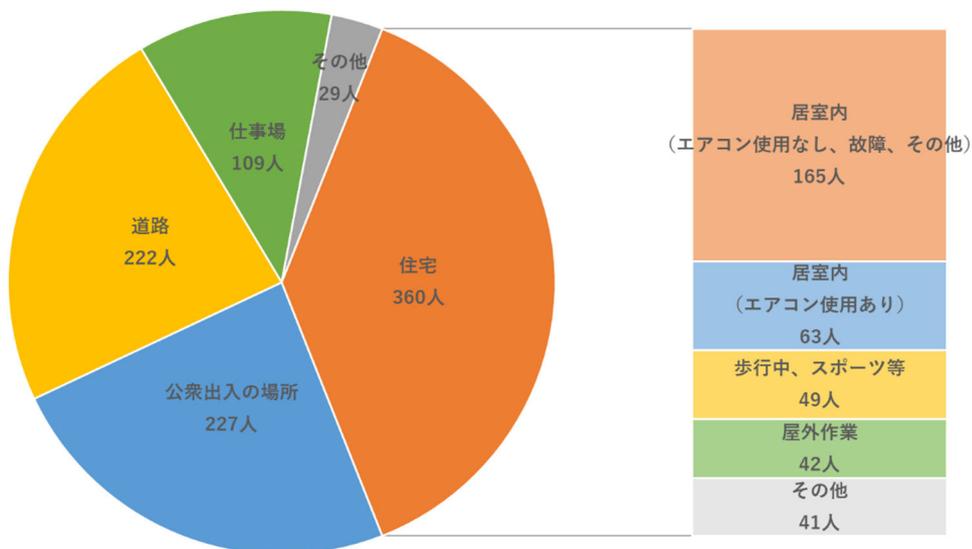
7月以降、最高気温が35度を超える猛暑日が続いています。
熱中症などの影響により、救急出場件数が激増し、救急隊が現場に到着するまでに時間がかかるケースが増えています。



令和6年5月1日～7月30日の熱中症による救急搬送状況

居室内で熱中症となり救急搬送された228人のうち、エアコンを使用していなかった方は165人いました。

熱中症救急搬送人員（2024年5月1日から2024年7月30日まで）



当局の対応

消防局では、救急需要の増加に対応するため、令和6年7月4日から9月4日までの期間、臨時的に最大7隊の増強救急隊を編成し、平常時85隊の救急搬送体制を最大92隊体制に増強して対応しています。

市民の皆様へのお願い

救急要請が多発し、近くの救急隊が出場している場合には、遠くの救急隊が出場することになるため、現場到着までに時間がかかってしまいます。

臨時的な救急隊を編成し対応に当たっていますが、このままでは本当に必要な方の救急要請に、迅速に対応できない恐れがあります。

連日の猛暑により、熱中症の救急搬送が増加しています。特に、居室内においてエアコンを使用せず、搬送される方が多いことから、改めて、こまめな水分補給や、エアコンの活用など、しっかりと熱中症対策をお願いします。

また、救急車を呼ぶか迷った場合には、救急受診できる病院・診療所や救急車を呼ぶべきかを相談できる#7119（または045-232-7119）をご利用ください。

真に救急車を必要としている人のためにも、救急車の適正利用について市民の皆様のお力をお願いします。